

町長への手紙

ご意見・アイデア ありがとうございました

町民の皆さんからのアイデアや提言を今後のまちづくりの参考とする『町長への手紙』に6通・9項目のご意見、アイデアが寄せられました。

分野別に分けると「行財政改革」「まちづくり」「防災」など、性別では男性2名・女性4名で、20歳代から50歳代までの方々からいただきました。

寄せられた手紙と町長からの返答の中から幾つかを公表しますが、紙面の都合により内容を要約しておりますのでご了承ください。

分野別内訳

● 行財政改革	2項目
● まちづくり	2項目
● 防 災	1項目
● 情 報 化	1項目
● そ の 他	3項目

厳しい今の日本経済の中、町職員にも能力給や勤務評価制度を導入すべきだと思つう。

町では、平成16年度から18年度までの3カ年を「行財政改革の重点期間」と位置づけており、16年度に職員の基本給と各種手当を9・1%削減した結果、給与水準は上川支庁管内で最低となっております。

また、町職員の新規採用についても退職者数に対して3分の1補充に抑制する計画であり、現在、人事評価制度検討専門部会を設置して評価制度の導入を検討しているところです。

合併協議会が報告した「まちづくり」についてのアンケート結果にある批判や不満をひとつでも解決してほしい。

アンケートには様々なご意見をいただきました。寄せられたご意見やご批判を町職員全員が真摯に受け止め、町民皆さんが夢と希望を抱いて心豊かに生活できるまちづくりに向けて、地方行政のあり方や事務事業の見直しなど、更なる行財政改革に取り組んでまいります。

地震などの自然災害が発生したときは、どこに避難したらよいのか。町内の防災マップを配布してほしい。

町では、災害時の一時避難場所や非常持出品などを掲載した「防災のしおり」を平成14年3月に町内全戸に配布し、以後に転入された方には、転入手続きの際に役場窓口でお配りしています。避難場所などをご確認いただき、日頃から災害に対する心構えをお願いします。

なお、配布漏れや紛失された世帯でご希望の方は、総務課防災統計係までご連絡ください。

わが町は、面積が広く役場までの距離が遠い。公共機関を情報通信網で結び、行政手続きを効率化することが必要だ。

情報化に対応した通信網の整備は大変有効だと思っておりますので、今後、高速通信回線の普及状況を見極めながら、公共施設の電子予約システム導入など、行政サービスの向上に努めてまいります。施設設備や機器購入には相当な財政負担を伴いますので十分に検討してまいります。

現在配布されている「保健力レンダー」を、ごみ収集日など多くの情報を掲載したものに変わって作製してほしい。

ご提案をもとに予防接種や健康診断、健康相談、教育行事など、さまざまな行政情報を網羅した力レンダーを発行できないか検討します。

中学校1校化によって、幾寅保育所へのバス通所に影響が出ないように考えてほしい。

幾寅地区以外から幾寅保育所への通所手段として、現在、町営バスをご利用いただいております。

(平成16年11月現在、)平成17年4月の中学校1校化に伴い、スクールバスに町営バスを一体化した「循環バス」の運行を検討してありますが、中学生の通学や部活動のほか、通勤や通院、保育所への通所など、さまざまな用途に配慮しながら検討を進めています。運行時刻の変更により、一部の利用者にはご不便をおかけすることもありますが、ご理解いただけますようお願いいたします。